

新 規 事 業 調 査 書

(単位：千円)

		担当部・課名		産業労働部 労政・雇用対策課																														
基本戦略名		「産業と交流の岡山」の創造		戦略プログラム名		就労プログラム(障害者の就業支援)																												
事業名		岡山県障害者就業支援センター(仮称)の設置・運用																																
予算区分 事項名		E 障害者雇用対策費		終期設定		平成 23 年度																												
事業の必要性等		<p>障害者の雇用促進については、「福祉的就労から一般雇用へ」をキーワードに、障害者福祉施策と連携を図りながら支援施策を推進しているところである。</p> <p>この中で、「障害者就業 生活支援センター」については、現在、全国で110カ所設置されており、本県では、3障害保健福祉圏域のうち備前圏域(旭川荘)、備中圏域(倉敷市総合福祉事業団)を指定し、相談・支援や就職など順調に実績を上げているが、美作圏域が未設置であること及び既指定の2センターにおいては要望に処しきれていない状況にあることから、全県的な展開に至っていないのが現状である。</p> <p>このため、県単独の「岡山県障害者就業支援センター(仮称)」を設置し、障害者の身近な地域で就労及び生活面における一体的な支援の充実を図る。</p>																																
事業の概要・進め方		<p>1 概要 実施地域の選定にあたっては、地域の人口、身体障害者手帳等の所持者数、当該地域を管轄する公共職業安定所における障害者の求職者数等を考慮する。</p> <p>2 進め方 (1) 設置カ所数 ・美作圏域に1カ所設置し3障害保健福祉圏域をカバーする。 ・備前圏域、備中圏域の既指定2カ所を拡充し支援体制の充実を図る。 (2) 役割分担 ・就業支援分は雇用対策課、生活支援分は障害福祉課が所掌する。 (3) 実施方法等 ・既指定2カ所のほか障害者の就労支援実績のある社会福祉法人などに委託して実施 ・事業内容(就業支援分)：就労に関する相談・支援、職業準備訓練及び職場実習の斡旋、雇用管理の助言、関係機関との連携等 (4) 概算事業費(就業支援分) 12,905千円(美作圏域設置：4,599千円、既指定拡充：@4,153千円×2カ所) (参考)生活支援分：12,930千円(4,624千円+@4,153千円×2カ所)</p>																																
期待される効果		<p>障害者の就業を支援する基盤の充実や関係機関の連携が深まり、障害者とその能力と適性に応じた雇用の場に就くことが促進される。</p> <p style="text-align: center;"><設定目標></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">就職件数</td> <td style="text-align: center;">現 状</td> <td style="text-align: center;">平成 19年度</td> <td style="text-align: center;">平成23年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">60</td> </tr> </table>						就職件数	現 状	平成 19年度	平成23年度		0	18	60																			
就職件数	現 状	平成 19年度	平成23年度																															
	0	18	60																															
重点政策との関係 協働やUDへの配慮		<p>重点政策との関係 2 横断的な重点施策 (1)2007年問題への対応 団塊の世代や高齢者、若者等の就労を支援するための施策 協働への配慮 1 各公共職業安定所、岡山障害者職業センター、福祉施設、養護学校等関係機関との連携を図り実施</p>																																
目標達成に必要な事業費の見積		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">区分</td> <td style="text-align: center;">総事業費の見込額</td> <td style="text-align: center;">H19当初予算額</td> <td style="text-align: center;">H20見込額</td> <td style="text-align: center;">H21見込額</td> <td style="text-align: center;">H22以降見込額</td> <td style="text-align: center;">将来の経常費見込額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業費</td> <td style="text-align: center;">64,525</td> <td style="text-align: center;">12,905</td> <td style="text-align: center;">12,905</td> <td style="text-align: center;">12,905</td> <td style="text-align: center;">25,810</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">財源内訳</td> <td style="text-align: center;">一般財源</td> <td style="text-align: center;">64,525</td> <td style="text-align: center;">12,905</td> <td style="text-align: center;">12,905</td> <td style="text-align: center;">12,905</td> <td style="text-align: center;">25,810</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">起債 その他特定財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						区分	総事業費の見込額	H19当初予算額	H20見込額	H21見込額	H22以降見込額	将来の経常費見込額	事業費	64,525	12,905	12,905	12,905	25,810		財源内訳	一般財源	64,525	12,905	12,905	12,905	25,810	起債 その他特定財源					
区分	総事業費の見込額	H19当初予算額	H20見込額	H21見込額	H22以降見込額	将来の経常費見込額																												
事業費	64,525	12,905	12,905	12,905	25,810																													
財源内訳	一般財源	64,525	12,905	12,905	12,905	25,810																												
	起債 その他特定財源																																	